



## フレックスとメッシュでの IPv6 サポート

- [フレックス+メッシュ展開での IPv6 サポート \(1 ページ\)](#)
- [フレックス+メッシュの IPv6 サポートの設定 \(1 ページ\)](#)
- [フレックス+メッシュでの IPv6 の確認 \(3 ページ\)](#)

### フレックス + メッシュ展開での IPv6 サポート

IPv6 は、サービス プロバイダーのバックホール転送です。フレックス+メッシュでの IPv6 サポート機能が、Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラでサポートされるようになりました。WLAN は IPv6 クライアントを受け入れてトラフィックを転送します。

### フレックス + メッシュの IPv6 サポートの設定

コントローラで IPv6 ルーティングを有効にするには、次の手順に従います。

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b> 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>interface vlan <i>vlan-interface-number</i></b> 例： Device(config)#interface vlan 89	インターフェイスを作成して、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>shutdown</b> 例： Device(config-if)#shutdown	インターフェイスの設定を無効にします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 4	<b>ipv6 enable</b> 例： Device(config-if)#ipv6 enable	インターフェイス上で IPv6 をイネーブルにします。
ステップ 5	<b>ipv6 address X:X:X:X:&lt;0-128&gt;</b> 例： Device(config-if)#ipv6 address 1:1:1:1::1/64	IPv6 プレフィックス オプションを使用して、インターフェイスで IPv6 アドレスを設定します。
ステップ 6	<b>no shutdown</b> 例： Device(config-if)#no shutdown	IPv6 アドレスを有効にします。
ステップ 7	<b>ipv6 mld version version-number</b> 例： Device(config-if)#ipv6 mld version 1	IPv6 MLD バージョンを有効にします。バージョンは、1 または 2 のいずれかです。
ステップ 8	<b>ip pim dense-mode</b> 例： Device(config-if)#ip pim dense-mode	PIM 高密度モードの動作を設定します。
ステップ 9	<b>no shutdown</b> 例： Device(config-if)#no shutdown	PIM 高密度モードの動作を有効にします。
ステップ 10	<b>end</b> 例： Device(config-if)#end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 11	<b>show ipv6 interface brief</b> 例： Device#show ipv6 interface brief	入力を確認します。
ステップ 12	<b>ping ipv6 destination-address or hostname</b> 例： Device#ping ipv6 1:1:1:1::10	ゲートウェイの接続を確認します。

## IPv6 としての優先 IP アドレスの設定

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>Configure Terminal</b> 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>ap profile default-ap-profile</b> 例： Device(config)# ap profile default-ap-profile	AP プロファイル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>preferred-mode ipv6</b> 例： Device(config-ap-profile)# preferred-mode ipv6	IPv6 を使用してコントローラに接続します。
ステップ 4	<b>end</b> 例： Device(config-ap-profile)# end	コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。

## フレックス + メッシュでの IPv6 の確認

コントローラの IPv6 設定を確認するには、次の **show** コマンドを使用します。

```
Device#show ip interface brief
Interface          IP-Address      OK? Method Status          Protocol
GigabitEthernet2  unassigned     YES unset  up              up
GigabitEthernet0  unassigned     YES NVRAM  administratively down down
Capwap1           unassigned     YES unset  up              up
Capwap2           unassigned     YES unset  up              up
Vlan1             unassigned     YES NVRAM  administratively down down
Vlan89            9.10.89.90     YES NVRAM  up              up
Ewlc-9.10.89.90#show running-config interface vlan 89
Building configuration...

Current configuration : 120 bytes
!
interface Vlan89
 ip address 9.10.89.90 255.255.255.0
 ip helper-address 9.1.0.100
 no mop enabled
 no mop sysid
end
```

